

法人名 社会医療法人仙養会
所在地 大阪府高槻市北柳川町6-24

※医療法人整理番号 02500

貸借対照表
令和7年3月31日 現在

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	3,032,019	I 流動負債	890,809
現金及び預金	1,876,499	買掛金	174,308
事業未収金	1,085,149	未払金	287,401
未収金	20,646	前受金	141
たな卸資産	27,177	預り金	29,630
その他の流動資産	29,183	未払消費税等	3,328
貸倒引当金	-6,635	未払法人税等	80
その他の流動資産		賞与引当金	196,073
		その他の流動負債	199,848
		預り金	
		前受収益	
		その他引当金	
		その他の流動負債	
II 固定資産	3,462,770	II 固定負債	1,979,308
1 有形固定資産	3,220,180	長期借入金	1,006,062
建物	1,041,519	退職給付引当金	654,017
構築物	18,251	長期リース債務	319,229
医療用器械備品	76,715	その他引当金	
その他の器械備品	20,600	その他の固定負債	
車両及び船舶	1,611		
土地	1,658,275		
建設仮勘定	7,474		
その他の有形固定資産	395,735		
		負債合計	2,870,117
		純資産の部	
2 無形固定資産	162,041	科目	金額
ソフトウェア	37,971	I 基金	
その他の無形固定資産	124,070	II 積立金	3,624,672
その他の無形固定資産		設立等積立金	1,418,403
		繰越利益積立金	2,206,269
3 その他の資産	80,549	その他積立金	
長期貸付金	37,284		
その他の固定資産	43,265	III 評価・換算差額等	
保有医療機関債		その他有価証券評価差額金	
その他長期貸付金		繰延ヘッジ損益	
役職員等長期貸付金			
長期前払費用			
繰延税金資産			
その他の固定資産			
		純資産合計	3,624,672
資産合計	6,494,789	負債・純資産合計	6,494,789

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

法人名 社会医療法人仙養会
所在地 大阪府高槻市北柳川町6-24

医療法人整理番号	02500
----------	-------

損 益 計 算 書

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

(単位：千円)

科目		金 額	
I 事業損益			
A 本来業務事業損益			
1 事業収益			6,398,194
2 事業費用			
(1) 事業費	6,649,349		
(2) 本部費	0		6,649,349
本 来 業 務 事 業 損 失			251,155
B 附帯業務事業損益			
1 事業収益			107,385
2 事業費用			124,944
附帯業務事業損失			17,559
C 収益業務事業損益			
1 事業収益			0
2 事業費用			0
収益業務事業利益			0
事 業 損 失			268,714
II 事業外収益			
受取利息	465		
その他の事業外収益	32,368		32,833
III 事業外費用			
支払利息	4,757		
その他の事業外費用	8		4,765
経 常 損 失			240,646
IV 特別利益			
固定資産売却益	0		
その他の特別利益	0		0
V 特別損失			
固定資産売却損	0		
その他の特別損失	0		0
税 引 前 当 期 純 損 失			240,646
法人税・住民税及び事業税	80		
法 人 税 等 調 整 額	0		80
当 期 純 損 失			240,726

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

1 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産
最終仕入原価法

2 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法によっております。但し、平成10年4月以降に取得した建物（建物附属設備を除く）および平成28年4月以降に取得した建物附属設備ならびに構築物については定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次の通りであります。

建物8年～47年

構築物10年～30年

医療用器械備品3年～8年

その他の器械備品4年～8年

車両運搬具4年～6年

② 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法によっております。

なお、耐用年数については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。ただし、ソフトウェア（法人内使用分）については、法人内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

③ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

3 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については法人税法における貸倒引当金の繰入限度額を、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額のうち当会計年度に負担すべき額を計上しております。

③ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当会計年度末における退職給付債務を簡便法（退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法）により計算し、計上しております。

4 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

ただし、資産に係る控除対象外消費税等は発生事業年度の期間費用としております。

5 補助金等の会計処理の方法

運営費補助金等の、補助対象となる支出が事業費に計上されるものについては、当該補助対象の費用と対応させるため、事業収益に計上しております。

6 担保に供されている資産に関する事項

建物（基本財産）	948,836千円
土地（基本財産）	1,645,061千円
合計	2,593,897千円

対応する債務

1年以内に返済予定の長期借入金	149,468千円
長期借入金	856,595千円
合計	1,006,063千円

7 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

① 基本財産の増減の内容及び金額

(単位：千円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	1,084,644	10,540	53,665	1,041,519
土地	1,658,275	—	—	1,658,275

② 補助金等の内訳等

(単位：千円)

内訳		交付者	金額	計上区分
運営費	病床転換等促進事業	大阪府	4,800	本来業務
	病院内保育所運営費	大阪府	4,676	本来業務
	救急搬送患者受入促進事業	大阪府	2,645	本来業務

③ 有形固定資産の減価償却累計額 3,580,332千円